

自動ラップ/自動ラップ2兼用フィルムカセット

取扱説明書

本製品は**アロン化成製のポータブルトイレ専用のフィルムカセット**です。 ご利用前に必ず本書とトイレ本体の取扱説明書をお読みください。 本書に記載した内容は YouTube でもご覧いただけます。





必ずお守りください

▶動画をチェック

ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他人への危害を未然に防止するためのものです。 いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

 Λ

安全上のご注意

電源プラグを差した状態でトイレの中に手を入れないこと

ローラーや圧着ゴムに手をはさまれて、けがや火傷の原因になります。 また、通電している部分に触れ、感電やショートの原因になります。

↑ 注意 誤った使いかたをすると「傷害または財産への損害が発生する可能性が想定される」内容を説明しています。

フィルムカセットのふたや容器を水、洗剤、アルコールなど 液体でお手入れしないこと



ふたや容器が変形したり、カビの原因になります。

- ※ふた、容器は材質(紙)の特性上、表面にシワ、細かな割れ目(クラック)、端面にバリが生じる場合がありますが、問題なくご使用いただけます。
- 本書ではポータブルトイレFX-30自動ラップを代表例としてご説明します。他機種の場合も作業する内容や手順は同じです。 また、使用するフィルムセッターがお持ちの物とイラストが異なる場合がありますが、作業する内容は同じです。

交換方法

※ご使用中のフィルムに「STOP」マークが出たら、フィルムカセットの交換が必要です。「STOP」マークが出てから約8回お使いいただけますが、早めの交換をおすすめします。

1. リモコンのフィルム送りボタンを押し、残ったフィルムを出し切ります

フィルム送りボタンを押している間、フィルムが送り出されます。20cm 送り出されると自動で停止します。フィルムがなくなるまで繰り返しフィルム送り操作をしてください。

2. 電源プラグをコンセントから抜いてください



電源プラグを差した状態でトイレの中に手を入れないこと

ローラーや圧着ゴムに手をはさまれて、けがや火傷の原因になります。 また、通電している部分に触れ、感電やショートの原因になります。



3. 上蓋を外し、受け板ごと、便座と止水カバーを外します



便座の裏や止水カバー、受け板が汚れている場合は、トイレ本体の取扱説明書の「お掃除のしかた」を参考に汚れを拭き 取ってください。

※止水カバーは受け板と便座の間に入っています。



4. 空になったフィルムカセットの容器を 抜き取ります

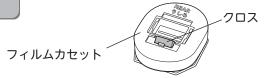
空になったフィルムカセットの容器は紙製のため簡単にちぎって 小さくでき、可燃物として処分することができます。

※おすまいの地域の分別ルールに従って廃棄してください。



5. ヒーター表面の汚れを拭き取ります

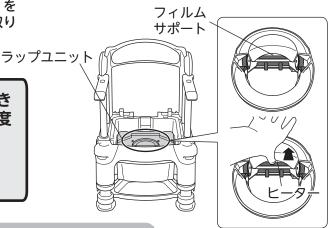
- ①フィルムカセットにテープで貼付されている クロスを取り外します。
- ②ラップユニット内のフィルムサポート(白色の部品) を奥側に向かって押し、ヒーター(銀色の部品)を 露出させ、クロスでヒーター表面の汚れを拭き取り ます。





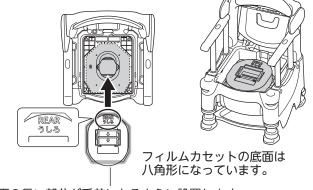
ヒーターの汚れをクロスで拭き 取る際は、ヒーター部分の温度 に注意すること

ラップ動作直後にはヒーター部分が 高温になっている場合があります。



6. フィルムカセットをラップユニット天面にのせます

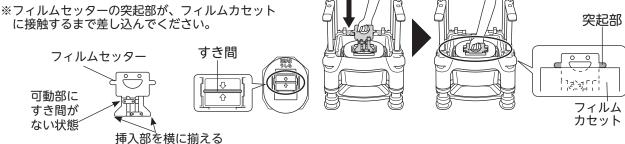
図のように、「うしろ」の表示を背もたれ側 にしてセットします。 フィルムカセットが傾いたり、浮いたりせず、 フィルムカセットの底面の八角形が、ラップ ユニットの八角形の溝におさまっていること を確認してください。



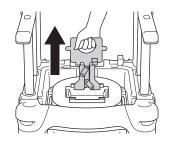
底面の長い部分が手前になるように設置します

7. フィルムセッターを使用してフィルムのセットをします

- ①フィルムセッターの可動部のすき間を無くし、 挿入部を横に揃えた状態で、フィルムカセット 中央のすき間に差し込んでください。
- に接触するまで差し込んでください。



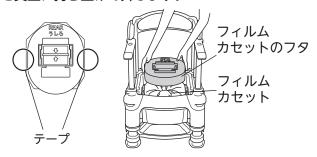
②フィルムセッターを垂直に抜きます。



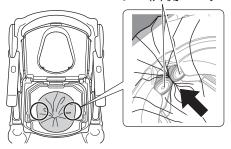
④フィルムが左右のローラーに挟まれている ことを確認してください。

フィルムが左右のローラーに挟まれていないと正常にラップされなくなる原因になります。

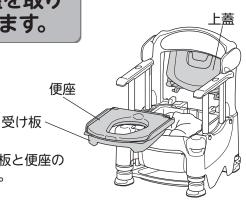
※フィルムがローラーに挟まれていない場合は 「交換方法」7.①からやり直してください。 ③フィルムカセット両側部にある赤色の線が入ったテープをきちんとはがし、ふた を真上に持ち上げて外します。



ローラー(片側2つずつ)

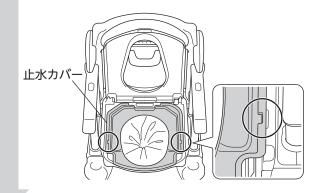


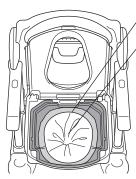
- 8. 受け板ごと便座と止水カバーを戻し、上蓋を取り付けた後、正しく取り付いているか確認します。
 - ①受け板ごと便座と止水カバー(半透明) を戻し、上蓋を取り付けます。



※止水カバーは受け板と便座の間に入っています。

- ②便座を上げて、止水カバーが以下の状態になっていることを確認してください。
 - ・凸部と凹部の位置が合っていること
- ・止水カバー開口部がフィルムカセット の内側にあること





・止水カバー開口部

フィルムカセット

※図のようにならない場合はフィルムカセットの向きが正しくない場合があります。フィルムを上方へ引っ張り、ローラーから外した後「交換方法」6からやり直してください。

9. 電源プラグをコンセントに差し込んでください

正常に電源が入ると、「ピッピッピ」という案内音が鳴ります。

リモコンの作動ボタンを押し、ラップ動作の初期設定をします 10.

袋の底をラップするため、作動ボタンを約1秒押し、ラップ動作の初期設定をしてください。 リモコンの表示画面にはラップ終了までの目安時間が表示されます。 ラップ動作が終了すると「ピッピッピ」という案内音が鳴ります。



ラップ動作の初期設定が終了するまでフィルムに触れないこと

正しく動作せず、ラップされないために汚物がもれて製品故障の原因になります。

11. 初期設定で切り離されたフィルムを取り出します

- ①初期設定が終了し、切り離されたフィルムを取り出してください。
- ②取り出したフィルムの上下の圧着部が平行になっているか 確認してください。

圧着部の片方が斜めになっている場合はフィルムカセット がローラーに正しく挟まっていない恐れがあります。

- ※フィルムが片寄っている場合は「交換方法」7.①から やり直してください
- ③ラップ受けトレーを本体の下にセットして完了です。



OK:圧着部が平行



ラップ受けトレ

NG:圧着部の片方が斜め



フィルムカセットを装着した状態でキャスターを使った移動など、トイレを傾けた ときは使用前にフィルムカセットが正しくセットされているか確認すること

トイレを傾けるとフィルムカセットがずれてしまう場合があり、正常にフィルムがラップされ なくなる原因になります。

- ●ご使用前に以下のことを確認してください。
- ・フィルムがローラーに挟まっていること →詳しくは「交換方法」7. ④をご確認ください。
- ・受け板がトイレ本体にガタツキなくはまっていること → 詳しくは「交換方法」8.①をご確認ください。
- ・止水カバーの位置が正しいこと → 詳しくは「交換方法」8.②をご確認ください。

品質表示

材質	Į	フィルム:(原料樹脂)ポリエチレン	容器・ふた:紙
 :=	法	フィルム長さ:20m(約60回分)	
IJ <i>ĭ</i> ፰		フィルム厚さ:0.03mm	
重量		920g	

廃棄上のご注意

おすまいの地域の 分別ルールに従って 廃棄してください。

製品の仕様および価格は、予告なく変更する場合があります

製品に関するご意見・お問い合わせは

お客様相談室 フリータイヤル 2000120-86-7735

(受付時間) 祝祭日以外の月~金 10:00~16:00 (12:00~13:00はのぞく)

- ・お客様から頂いたお電話は、内容確認のため、録音させていただいております。・個人情報は適切に管理し、ご相談への回答などの情報提供のみに利用いたします。

製造・発売元

G·TOAGOSEI グループ



アロン化成株式会社

ライフサポート事業部

〒105-0003 東京都港区西新橋2-8-6 住友不動産日比谷ビル8階

URL https://www.aronkasei.co.jp/ 安寿